

くらしの疑問

～テスト室への問い合わせから～

扇風機の使用期限って何ですか？

先日、扇風機を購入したところ、数日たつてモーターの上に表示があるのに気づきました。そこには「設計上の標準使用期間」とあり、「4年」と記載がありました。しかも「期間を超えて使用した場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります」との注意が併記されていました。こんなに期限が短いものであれば購入しなかったし、販売員からも特に説明がありませんでした。この表示は何ですか。

◎ 答え

この表示は平成21年4月から導入された長期使用製品安全表示制度に基づくものです。設計上の標準使用期間はメーカーが定める試験において算出されており、扇風機の場合は4年から12年とメーカーによってさまざまです。大手メーカーは長い傾向にあります。

従って今後は対象品目（扇風機、換気扇、エアコン、ブラウン管テレビ、乾燥機能のない洗濯機）を購入する場合は、価格のみではなく、使用期間の長さも考慮することが必要です。

扇風機に限らず、異常な音や振動、におい



扇風機についている設計上の標準使用期間

道立消費生活センターの商品テスト部には、道民の皆さんからテスト依頼（技術的な問い合わせも含む）が年間500件以上寄せられます。その中から身近なくらしの疑問にお答えします。



など製品の異常に気づいたときは、販売店やメーカーに問い合わせましょう。

リモコンボタンの文字がかすれた。なぜ？

テレビのリモコンボタンの文字がかすれてしまいました。インターネットで調べたところ、柑橘類の液がついた場合、そうなることもあるとありました。本当ですか。

◎ 答え

柑橘類の皮や果肉に含まれるテルペン油（主成分リモネン）の作用により、ボタンの文字が消えたりプラスチックが溶けたりすることがあります。

テスト室で5種類の柑橘類を使い、発泡スチロール（ポリスチレン）でテストしてみました。結果、皮汁の場合、すべてが発泡スチロールを溶かす作用がありました。

ポリスチレンを含むプラスチックの場合、溶解や変色、光沢変化を起こす可能性があります。また、文字印刷の方法により作用を受けることもありますので、注意が必要です。

すべてがなるわけではありませんが、柑橘類の皮をむいた後は手洗いをしてから電気製品やリモコンに触りましょう。



グレープフルーツの皮の汁をかけて実験

ハードディスクの録画物が消えてしまう？

地デジ化に伴い、レコーダーも地デジ対応にしなければならないと聞き、ハードディスクレコーダー（デジタル対応の録画機的一种）を購入しました。しかし、半年ほどで故障したので修理に出したところ、今までレコーダーに録画していた物はすべて消えてしまうと言われましたが…。

お答え

地デジ化に伴い、録画方式もアナログ方式（ビデオ）からデジタル方式に変わりました。ビデオテープの場合は機器が故障してもテープさえ残っていれば使えました。しかし、デジタル方式は通称ハードディスクと呼ばれる装置に、数十から数百時間の録画ができます。従ってこのハードディスクが故障するとすべての録画物が消えてしまう恐れがあります。

このため、大事な録画物はブルーレイやDVDなどにバックアップをとることをお勧めします。このほかパソコンやデジタルカメラ、携帯電話も本体に録画している場合は、同じように大切なデータを失うこともありますので、同様にバックアップをお勧めします。

ニンニクが変色！食べても大丈夫？

ニンニクを酢に漬けておいたら緑色になりました。どうして変色したのでしょうか。食べても大丈夫ですか。

お答え

ニンニクに含まれる有機イオウ化合物などが、酵素の作用などにより青緑色に変色します。すべてのニンニクがなるわけではなく、成分量の違いや収穫後の保存状態によります。食べても問題はありません。

なお、収穫直後か、休眠後の芽が動き始めたときにすりおろすと、同様の反応により青緑色に変わることもあります。



酢に漬けて変色具合をチェック。円写真の右が酢に漬けたニンニク

調べてほしいことはありませんか？

道立消費生活センターの商品テスト部では、次のようなテストを実施しています。お気軽にご利用ください。

テスト品目

食品、繊維、雑貨、家電製品など

主なテスト実施項目

●食品

- ①成分分析（水分、脂質、糖質など）
- ②品質分析（油脂の劣化、ハチミツの品質、新米・古米の簡易判別など）
- ③食品添加物（合成保存料、合成着色料、甘味料、酸化防止剤、発色剤など）
- ④重金属（カドミウム、鉛、鉄など）
- ⑤残留農薬

●繊維製品

- ①繊維の組成鑑別（綿、ウールなど）

- ②染色堅ろう度（色落ちなど）
- ③加工処理剤（ホルムアルデヒドなど）

●家庭機器

- ①安全性（異常過熱、漏電など）
- ②消費電力量（電気代）
- ③軟エックス線解析（非破壊での検査）
- ④蛍光エックス線分析（金属の分析）
- ⑤排ガス測定（CO、CO₂）

●雑貨

- ①品質分析（鍋類、プラスチック容器など）
- ②材質試験（合成樹脂、金属など）
- ③溶出試験（陶磁器、合成樹脂など）

※テストの依頼内容については事前に商品テスト部へお問い合わせください。なお、テストは無料ですが、テスト品の送料はご負担ください。

